

職員紹介

神明福祉園の
新職員 3 名を紹介します！



2グループ 誼佐 好代 支援員

7 月より、新しく神明福祉園の職員になりました誼佐です。笑顔を絶やさず、皆さんに寄り添える支援員になりたいです。至らない点もあると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

2グループ 酒井 一也 支援員

8 月より、新しく神明福祉園の職員になりました酒井です。一日でも早く仕事が覚えられるように一日一日を大事にしていきたいと思います。まだまだ至らない点も多くありますが、笑顔を忘れず頑張りますのでよろしくお願い致します。



宮内 名奈子 非常勤職員

4 月より神明福祉園で働いています宮内です。初めてのことばかりで分からないこともありますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。

ボランティア担当から

ボランティア様の方々には日頃から施設運営にご協力頂きまして、誠にありがとうございます。
神明福祉園の上半期のボランティア実績をご報告致します。

2019年 4 月 1 日～9 月 30 日 延べ人数 10 人。

神明福祉園では、随時、日中活動等でのボランティアさんを募集していますので、どうぞお気軽に下記までご連絡下さい。

ボランティアさん募集中！

★連絡先

神明福祉園ボランティア担当

そめや いしい
染谷・石井

電話：03-5682-5370（代表）

お知らせ

★神明福祉園参加イベント★

11 月 24 日（日）

あしの芽祭（足立十三中学校にて）

自主生産品 出店（もじもじくん 紙漉き製品 販売）



12 月 4 日（水）～12 月 10 日（火）

障がい者アート展（足立区役所 1 階アトリウムにて） 手作り作品展示・施設紹介

福祉園の新しい取り組み、
紙漉き製品が、いよいよデビューです♪

今年も全員参加で作品を作ります！
ご期待下さい！！

（広報担当：橋本・村松・有我）

副主任から一言

夏の暑い日差しも和らぎ、朝晩は少し冷えこむ季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、元号が新しくなり半年が過ぎようとしています。5 月当初は新元号に慣れず、言い間違えてしまう事もありましたが、言葉に気を付けながら生活を行うと「令和」という言葉が自然になってきました。

神明福祉園では毎朝、福祉従事者としての心構えについて各職員が発表を行ってから支援を行っています。自身で気を付けて行っている事や今後気を付けて行いたい事など、声に出して伝える事で自身の意識を高めたり、話を聞いている職員の刺激にもなります。毎日続ける事によって、出来ていなかった事が出来る様になり、各職員の意識の持ち方が変わりました。現状に満足する事なく切磋琢磨し、より良い福祉園を築いていきたいと思います。

（記：木村）



防災訓練 報告

神明障がい福祉施設では今年度もいろいろな防災訓練に取り組んでいます。

※消火器の使用方法、119 番火災通報、火元発見訓練、不審者対応訓練、救命救急訓練、

避難訓練（地震・火災）、水害訓練（座学）、備蓄確認など。

不審者対応訓練では綾瀬警察署ご協力の下、さすまたの使用方法のレクチャーを受け、不審者が館内に侵入してきた設定で、実際に対応、通報するまでの訓練を行いました。警察への通報から到着までの約 7 分間、とっても長く感じる 7 分かと思います。改めて施設の防犯を強化すると共に毎日当たり前に行っている挨拶や、声掛けが迅速に不審者を見極める大切な事の一つである事を考えさせられました。

水害訓練は初めての試みで資料を基に避難の流れを確認し、当施設は警報レベル 3 で避難を行う事、避難して終わりではなく、水が引けてからの生活に備えて対応する必要がある事、他人事ではないという意識を高める事が出来ました。また、職員として「慌てず落ち着いて」という事の大切さを改めて痛感し、水害時における知識を深める事が出来ました。

9 月からは利用者の皆さんと一緒に、避難訓練を実施しております。「安心・安全・楽しい福祉園」の生活を提供する為にも災害時に備え、研修や防災訓練の機会を計画的に設け、職員一人一人の対応力を高めていきたいと思います。

（記：松原）



日帰り旅行♪

福祉園恒例『日帰り旅行』が今年度も始まりました。
今年は3班に分かれて、『木更津方面』に出掛けています。
みなさんの楽しい様子をご報告いたします。



A班

9月28日(土)に利用者9名・職員10名・ボランティア1名の計20名で、木更津方面へ行ってきました。まずは、クリームパンで有名な『八天堂』で、パン作り体験と工場見学をしました。フワフワのパン生地を、利用者の皆さんは器用に好きな形にしてから、チョコペンでデコレーションをしました。焼きあがったパンの香りに「いい匂い〜」と声が上がっていました。オリジナルの包み紙に、パンを大事に入れて「お土産にする!」と笑顔が見られました。

その後は、『四季の蔵』で昼食を取り、千葉の新鮮なお刺身やお野菜をいただき、お土産をゆっくり吟味しながら買い物を楽しみました。足湯をした方もいて、足を入れるまでは不安そうな表情をしていた方も、お湯に浸かるとリラックスした表情をされていました。

最後は海ほたるに寄り、展望スペースで海風を感じた後に、それぞれクレープやアイスなどスイーツを堪能しました。1日を通して天気にも恵まれ、千葉を満喫することができました。(記:石井薫)

B班

10月19日(土)に利用者10名・職員12名・ボランティア1名の計23名で2回目の日帰り旅行に行ってきました。今回は直前まで天気予報が雨マークで心配され、集合の時には小雨が降っていましたが、現地に着くころにはみんなの力で見事に止んでいます。元気いっぱい2班目は、行きのバスからカラオケで盛り上がりました。皆さん自分の歌いたい曲をリクエストし、楽しみながらのスタートとなりました。

最初の目的地『八天堂』では、パン作り体験を行っています。生地で自分の好きな動物の形を作り、デコレーションも頑張りました。焼き上がったパンはいい匂いで今すぐ食べたい位でしたが、帰宅後の楽しみにして持ち帰っています。

その後は待ちに待った昼食。新鮮な海の幸、皆さんペロリと召し上がっていました。ここでは千葉の物産コーナーもあり、それぞれお目当てのお土産を購入。干物を手にしている方もいらっしゃいました。さらにバスで移動し最後は『海ほたる』です。展望デッキに出て海のにおい、風を感じています。集合写真を撮った後はおいしそうなデザートを探したりと、最後まで旅行を楽しんでいました。

1日動き回っていた為帰りのバスは皆さん、疲れた様子でした。普段とは違う楽しい1日になっていたら嬉しいです。(記:染谷)

